

【例題一大卒教養 10】

近年の地域紛争などに関する次の記述ア～オのうちには下線部分が妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. 南シナ海の領有権をめぐる中国とフィリピンなどが対立しており、2016年には仲裁裁判で中国の主張を否定する判決が出た。現在、中国はフィリピンへの経済協力を中止しており、フィリピンのドゥテルテ政権も中国との対決姿勢を見せている。
- イ. イラクとシリアでは、イスラム過激派組織イスラム国（ISIL）が活動してきた。両国ではISILの掃討作戦が続いているものの、2017年以降、ISILは主要都市を次々と陥落させ、勢力を広げている。
- ウ. ミャンマーでは、ロヒンギャと呼ばれるイスラム教徒の少数派住民が迫害されてきた。2017年にはミャンマーの治安部隊がロヒンギャの掃討作戦を展開し、多数のロヒンギャが隣国のバングラデシュに逃れた。
- エ. スペインでは、カタルーニャ州で独立の是非を問う住民投票が行われ、独立派が勝利した。カタルーニャ州は独立を宣言し、スペイン政府もカタルーニャ州の独立を認めた。
- オ. コロンビアでは、政府と左翼ゲリラ組織コロンビア革命軍（FARC）との間で内戦が長く続いていたが、2012年以降、和平交渉が進められ、近年、政府とFARCの間で和平合意が成立した。

- 1. ア, イ
- 2. ア, エ
- 3. イ, オ
- 4. ウ, エ
- 5. ウ, オ

(正答) 5